

今年もやります！ 席大ピースウォーク歓迎集会

- **2010年7月13日(火)** 昼休みに集合！(12～13時)
- 鳥取大学「大学会館・1階・談話室
- 平和行進を鳥大キャンパスでお迎えします。
 - 歓迎の挨拶 J S A（日本科学者会議）鳥取支部
 - 鳥取大学教職員組合
 - 鳥取大学生協 など（依頼中）
 - 平和行進参加者からのメッセージなど
 - 飛び入り発言、歓迎！
- * 皆さんは、今年のNPT（核不拡散条約）再検討会議において「核のない世界」に向けて動き出したことをご存じでしょうか？
- * 鳥取県は、県・市町村の全てにわたる「全県非核平和宣言県」（全国2番目）です！
- * そして、鳥取大学キャンパスにも「非核平和宣言」を広げよう！



多くの市民の皆様参加により、核兵器廃絶のメッセージを発信し、平和の願いをつなぐ行進は、核兵器廃絶の実現に向け大きな力となるものと確信しています。今後も、私たちと共に力を尽くし、行動して下さいることを心から期待いたします。



オバマ米国大統領が誕生してから、核兵器廃絶を求める人々のうねりは急速に高まっています。更に、米国の核軍縮への積極的姿勢をうけ、関係各国もようやく核兵器廃絶にむけて具体的な一歩を踏み出しました。今回、日本全国を網羅して行なわれる原水爆禁止国民平和大行進を通じ、核兵器廃絶を求める声が多くの方々に届くこと、国際的な機運が更に盛り上がることを心から期待いたします。

核兵器の廃絶、非核三原則の実行を

昨年9月、鳩山首相は国連で、「核兵器廃絶の先頭に立つ」「非核三原則を堅持する」と約束しました。

それを実行するためには、世界でただひとつ原爆を体験した国として、核兵器の禁止を提起すべきです。

また、アメリカの核兵器や在日米軍を「抑止力だ」などと
 弁護する限り、核持ち込みの危険もなくなります。

国会でも決議されている「核兵器を持たず、つくらず、持ち込ませず」の非核三原則を厳格に実行させましょう。

基地被害に悩まされる沖縄県民と連帯し、米軍基地縮小・撤去を要求しましょう。

